無印良品

アクリル浄水ポット

取扱説明書

1. 安全上のご注意

ご使用いただく前に、この取扱説明書をよくお読みいただき、 正しく安全にお使いください。 また、この取扱説明書は大切に保管し、必要なときにお読みく

製品を正しく安全にお使いいただき、お使いになる人や他の人 への危害、財産への損害を未然に防止するため、表示の内容を よく理解してから本文をお読みください。 また、いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ずお守り

⚠ 警告

この表示は、人が死亡または重傷などを負う 可能性がある内容を示します。

注意

この表示は、人が傷害を負うまたは物的損害 を負う可能性がある内容を示します。

この表示は、禁止内容を示します。

1

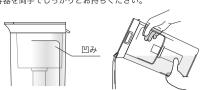
この表示は、必ず実行して頂く強制・指示内

正しい取り付け、および正しく使用されなかった場合の製品の 故障および事故に関して、当社は責任を負いかねますのであら かじめご了承ください。

製品に細かいキズや割れ等を発見した場合は、ご使用をおや ⇒破損の可能性があり、けがをする恐れがあります。

本体容器にフタとタンクがついていないときは、本体容器上 ● (白い部分)を持たないでください。 ⇒変形・破損する恐れがあります。 ※本体容器にフタとタンクがついていないときは、本体容器

透明部分の凹みをお持ちください。(下図参照) ①使用の際は、手がすべり落とす危険がありますので、 容器を両手でしっかりとお持ちください。



企注意

その他の注意事項

浄水器として以外のご使用はおやめください。

硬水を軟水にしたり、軟水を硬水にすることはできません。

濁り・赤サビは除去できません。

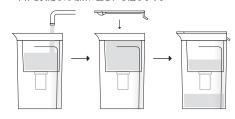
井戸水・温泉水など異物を多く含む水にはご使用になれません。

カートリッジに黒い粉がついている場合があります。 これはろ材の活性炭ですので、異常ではございません。 ご使用前に水道水で洗い流してください。

本体容器の目盛りは目安です。

3 - 2. ご使用方法

①タンクに水道水を入れ、フタをします。 本体を安定した場所に置き、ろ過します。



②タンク内の水がる過されたらご使用いただけます。

③浄水をすぐに使用しない場合は、冷蔵庫で保管してください。

④本体容器内の浄水を使い切ってから、タンクに水を入れて ろ過してください。 ※水道水を入れすぎるとあふれることがあります。

表示のろ過流量 (約 0.2L/min) は、カートリッジが十分に

水になじんだ状態において、JISの試験方法に従って計測 した結果です。

通常は 1L(タンク 1 杯分) あたり約5分でる過しますが、 水質・水温・季節・地域などの使用状況により、ろ過の時間 が長くなったり短くなったりする場合があります。

9

4. 製品仕様

質:本体容器・タンク / メタクリル樹脂 フラップ付フタ / ポリプロピレン カートリッジ /ABS 樹脂

法:98×176×277h (mm) 量:約700g (満水時約1,800g)

※満水時とは、浄水容量の水を入れた状態です。

浄水容量:約 1.1L(タンク容量 約 0.9L)

材:活性炭、イオン交換繊維 ろ過流量:約 0.2L / min

耐熱温度:本体容器・タンク / 80℃ フラップ・フタ /100℃ 耐冷温度:本体容器・タンク / -20℃

フラップ・フタ / -20°C ※表示は材質の耐熱・耐冷温度であり、製品としての 耐熱・耐冷性を示すものではありません。

る材取換時期目安:1日3L使用の場合約2ヶ月

5. 浄水能力 (JIS S3201 試験結果)

遊離残留塩素 総ろ過水量 200L(除去率 80%) 総トリハロメタン 総ろ過水量 200L(除去率 80%) 溶解性鉛 総ろ過水量 200L(除去率 80%) 2-MIB(カビ臭) 総ろ過水量 200L(除去率 80%) CAT (農薬) 総ろ過水量 200L(除去率 80%) テトラクロロエチレン 総ろ過水量 200L(除去率 80%) トリクロロエチレン 総ろ過水量 200L(除去率 80%)

1,1,1-トリクロロエタン 総ろ過水量 200L(除去率 80%) クロロホルム 総ろ過水量 200L(除去率 80%) ブロモジクロロメタン 総ろ過水量 200L(除去率 80%)

ジブロモクロロメタン 総ろ過水量 200L(除去率 80%) ブロモホルム

総ろ過水量 200L(除去率 80%)

⚠ 警告

浄水を正しくお使いいただくために

日本の水道水の水質基準に適合した水をご使用ください。 →体調を損なう恐れがあります。

⚠ 注意

浄水を正しくお使いいただくために

- 浄水は消毒(殺菌)用の塩素が取り除かれた水ですので、雑菌が 浄水や本体容器内部、注ぎ口等に付着・繁殖する場合もございます。 下記の注意事項をよくお読みの上、正しくお使いください。
- 汚れた手やスポンジなどで触れないでください。 水道水以外のもの (麦茶、ジュース、牛乳、アルコールなど)を る過したり、保存しないでください。 →浄水性能劣化や雑菌が繁殖する恐れがあります。
- ① 浄水は本体容器に入れたまま $\frac{\hat{r}}{\hat{r}}$ かしている。 $\frac{\hat{r}}{\hat{r}}$ かしてい。 $\frac{\hat{r}}{\hat{r}}$ かしている。
- (!) 室温で長時間放置しないでください。
- カートリッジは「3-5.カートリッジの交換時期について」に カートリックは 従って交換してください。
- 2日以上使わない場合、本体容器内の水をすべて捨てて、 冷蔵庫で保管してください。<u>2 週間以内</u>に使用を再開する 場合は、「3 - 1. ご使用前の準備」に従ってご使用ください。
- 2週間以上使わなかった場合、古いカートリッジを捨てて 「3 - 1. ご使用前の準備」に従って洗浄し、新しいカートリ ッジに交換してください。 →一度通水した後長時間放置すると、浄水性能劣化や雑菌が 繁殖する恐れがあります。

2. 各部品の確認

ご使用いただく前に各部品が揃っているかご確認ください。 万一、不備や部品の破損がありました場合には、すぐにお買い 上げ店もしくは良品計画お客様室へお申し付けください。





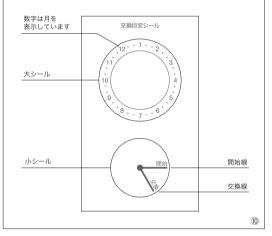


カートリッジ:1個 交換目安シール:1枚



3-3. 交換目安シールのご使用方法

- ①小シールを台紙からはがし、小シールの開始線の先端が カートリッジの使用開始時期になるように、大シールの 目盛りの上に合わせて貼ります。
- ②大シールを台紙からはがし、浄水ポット表面の見やすい位置に
- ③交換線が指す時期がきたら、新しいカートリッジに交換し、 シールをはがしてください。
- ④別売りの交換カートリッジには、交換目安シールが同梱 されていますので、①②の作業を行ってください。



6. こんなときには アム かとき 「疎辺」、ま」、ょう こうしましょう

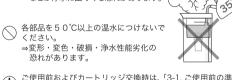
こんなとさ	惟認しましょう	こうしましょう
浄水が濁る	ご使用前の準備を	「3-1.ご使用前の準備」に従って
	しましたか?	ご使用ください。
臭いが残る	カートリッジの交換時期が	カートリッジを交換して
	過ぎていませんか?	ください。
	カートリッジとタンクの	カートリッジをはめ直して
	接続部から水が漏れて	ください。
	いませんか?	
浄水のろ過 時間が長い	古いカートリッジでは	目詰まりしている可能性が
	ありませんか?	あります。
		新しいカートリッジに交換して
(*)		ください。
ろ過できない	カートリッジの空気穴が	カートリッジを取り外し、軽く
	塞がっていませんか?	叩いてください。
	カートリッジの交換時期が	カートリッジを交換して
	過ぎていませんか?	ください。
浄水の臭い、	カートリッジが汚れて	水道水で洗い流してください。
味がおかしい	いませんか?	※洗剤は使用しないでください。
	本体容器・タンク・フタが	「3-7. お手入れ方法」 に従って
	汚れていませんか?	洗浄してください。

- ※ろ過流量 0.2L/min(=1L/5min) は下限値を表記しております。 この値よりも早くろ過される場合も浄水性能に問題ございません ので安心してお使いください。
- ※タンク内に黒い粉が混ざる場合がありますが、カートリッジの活性炭が 出てきたもので、異常ではありません。

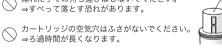
注意

ご使用方法、取扱いについて

- 35℃以上の温水をろ過しないでください。 ⇒活性炭の機能が低下し、吸着した臭い などが浄水に出てくる恐れがあります。
- ください。



- ご使用前およびカートリッジ交換時は、「3-1. ご使用前の準備」 に必ず従ってください。 ⇒浄水性能が発揮できません。
- タンク内の水がすべてる過されてからご使用ください。 ⇒注ぐ時に浄水の中に原水が混じる恐れがあります。
- 氷を用いて冷水を作る場合は、タンクに氷を入れてください。 ⇒本体容器に入れると氷が溶けて浄水の中に原水が混じります。 高温になる器具(ストーブや電子レンジ)や火気の近くで
- ⇒変形・変色・破損する恐れがあります。 浄水を養魚用などに使用しないでください。
- → 所がを接続内などに区内します。
 → 残留塩素の除去が不十分なとき、魚が死ぬ恐れがあります。
- 濡れた手での持ち運びはしないでください。 ⇒すべって落とす恐れがあります。



3. ご使用方法

3 - 1. ご使用前の準備

- ①本体容器・タンク・フタを洗浄します。 食器用中性洗剤をつけた清潔なスポンジをお使いください。 その後、よくすすいでください。
- ②カートリッジを袋から取り出し白いフィルムをはがし、 水の中で気泡が出なくなるまで軽く振ってください。 ※カートリッジは下図のように逆さまにした方が気泡が 出やすくなります。
- ※水に浸す容器は本体容器でなくても構いません。 ※カートリッジは洗剤で洗わないでください。 ※カートリッジに黒い粉がついている場合がありますが、 これはろ材の活性炭ですので異常ではございません -トリッジのパッキンが溝に入っているかを確認してください。



3

4





③カートリッジをタンク底面の穴に差し込み、カートリッジを 取り付けたタンクを本体容器にセットします。 ※カートリッジをタンクの奥までしっかりと押し込んでください。 内の水が浄水に混じるおそれがあります。



3-4. カートリッジの交換方法

- ①ご使用済みのカートリッジの上部を持ち、上へ引っ張り
- ②新しいカートリッジを袋から取り出し、「3-1. ご使用前の 準備」の作業に従って取り付けます。

カートリッジ交換の際は、別売りの「アクリル浄水ポット・ カートリッジ」をお使いください。

3-5. カートリッジの交換時期について

交換時期の目安は使用水量・水質・水温・季節・地域などの 使用状況により異なります。 最適な性能でお使いいただくために、1 日 3L(タンク 3 杯分)

次の場合はカートリッジを交換してください。 ・浄水に塩素 (カルキ臭) が残るようになった。 ・2週間以上使用しなかった。

使用した場合、2ヶ月が交換目安(約200L)です。

ご使用済みのカートリッジや本体は、可燃性廃棄物(プラス チックゴミ)ですが、廃棄方法に関しては、お住まいの地域 の条例ルールに従った方法で分別廃棄願います。

7. 交換用部品のご案内・お問い合わせ先

部品 (カートリッジ含む)の保有期間は、本体の製造打ち切り後、 最低5年です。

本商品についてご不明の点がございましたら、下記お客様室へ お問い合わせください。

株式会社良品計画 www.muji.net お客様室電話0120-14-6404 $10:00 \sim 21:00$

土・日・祝 10:00~18:00 〒170-8424 東京都豊島区東池袋 4-26-3

販売元

株式会社 良品計画

カートリッジ製造元

三菱レイヨン・クリンスイ株式会社

本製品は密閉容器ではありません。製品を倒した状態での ご使用はおやめください。

凍結させないでくたさい。 冷凍庫 (フリーザー) やチルド室など氷点下になる場所に 凍結させないでください。 入れないでください。



- 高温になる場所(直射日光の強い場所や車中など)に放置・ ⇒変形・変色・破損・浄水性能劣化の恐れがあります。
- 食器乾燥機・食器洗い機での洗浄・乾燥はしないでください。 ⇒変形・変色・破損・浄水性能劣化の恐れがあります。 本体容器・タンク・フタはこまめに洗浄してください。

⇒清潔に保つために清潔なスポンジと食器用中性洗剤で洗い、

よくすすいで洗剤を落としてください。すすぎが不十分な

- 場合、本体の劣化・水質悪化の原因になります。 \bigcirc クレンザーなどの研磨剤入の洗剤、シンナー・ベンジン アルコール・灯油などは使わないでください。
- 分解しないでください。 ⇒分解すると商品を正常に使用できません。 小さな部品を乳幼児が誤飲する恐れがあります。

⇒キズ・変色の原因となります。

本器が破損した場合は、すぐに使用を中止し、破損部に手を 触れないでください。 **⇒**けがをする恐れがあります。

④タンク上部の段差まで水道水を入れフタをしてください、 タンク内の水道水が空になったら本体容器の浄水を捨てます。 ※カートリッジとタンクの接続部から水が漏れる場合は、 カートリッジをはめ直してください。



フタの着脱について

フタを取付ける際は、フタ前後の凸部を本体容器にしっかりと はめ込んでください。 しっかりとはまっていない状態で使用しますと、水を注ぐ際に

⑤ ④の作業をあと 2 回繰り返します。(計 3 回)



A 部

3 - 6. 保管方法

①2 日以上使わない場合 本体容器内の水をすべて捨てて、カートリッジをつけたまま 冷蔵庫で保管してください。 次回使用を再開する際は、「3-1.ご使用前の準備」に従って

古いカートリッジを捨てて、「3-1.ご使用前の準備」に従って 洗浄し、新しいカートリッジに交換してください。

3-7. お手入れ方法

で使用ください。

②2 週間以上使わなかった場合

衛生性を保つために、下記のお手入れ方法に従って本体容器・ タンク・フタはこまめに洗浄してください。 少なくともカートリッジ交換時には洗浄してください。

- ・食器用中性洗剤を使い、清潔なスポンジで洗浄してください。
- ・クレンザーなどの研磨剤入りの洗剤、シンナーなどの薬品、 タワシなど固いものでのお手入れはしないでください。
- ・洗剤はよくすすいで落としてください。
- ・食器乾燥機・食器洗い機での洗浄・乾燥はしないでください。
- ・アルコール系除菌剤、酵素入りの粉末洗剤は使用しないで ください。
- ・汚れがひどいときは、漂白剤を薄めたお湯 (50°C以下) に 浸してください。

(12)

1